

決算審査特別委員長報告

認定第1号「令和元年度南島原市一般会計歳入歳出決算の認定について」を認定

末喜 井上
委員長

主な質疑

(総務部関係)

質疑 自主防災組織を結成していないくても、消火訓練などをした時にも、補助金を交付されるのか。

答弁 自主防災組織活動は、自治会のほうで自主防災組織ということ、申請を上げてもらっている。23自治会が自主防災組織イコール自治会という形で、補助金も支出している。

(教育委員会関係)

質疑 有幼小学校の建設事業費の説明を。

答弁 有幼小学校校舎建設事業の事業費は、9億2,266万円で、財源は国の公立学校施設整備費負担金が1億1,665万3千円。国の学校施設環境改善交付金が869万2千円。合併特例債が7億5,740万円。一般財源が3,991万5千円である。



建設工事中の有幼小学校

(建設部関係)

質疑 市営住宅が最近、傷んでいると聞いています。民間にすれば、改修費やリフォーム代が補助されているが、今市営住宅が貸せる状態にあるのか、ないのがどれくらいあるのか。昨年、決算書の中で改修工事をされた所が何か所あるのか。

答弁 現在市で管理している戸数が、895戸あり、その中で、85戸は老朽化した住宅で貸せない。昨年の修繕の状況は、1,111万2,196円、251件の修繕を行って

(市民生活部関係)

質疑 参議院選挙の、選挙事務従事者手当の1,662万1,900円、327名の職員となっているが、当日だけなら、1人あたり5万831円になる。これは、どういう計算をしたのか。

答弁 この手当については、期日前投票に従事する職員があり、十数日間、期日前投票の期間があ

り、その分を合計している。トータルで327名、延べ人数になる。

単価は、期日前投票の平日は、1時間1,760円。週休日、いわゆる投票日は、1,900円になる。

質疑 当日の開票時に何人従事しているのか。職員が携わっているか。

答弁 参議院議員選挙の開票事務に従事した職員は、トータルで108人である。



開票事務

(福祉保健部関係)

質疑 生活保護費国庫負担金の4億7千万円は、何世帯の分か。

答弁 保護世帯数は現在295世帯、人員が340人。ここ近年あまり変動はない。

(環境水道部関係)

質疑 浄化槽の設置整備事業について、設置の後の管理は年間通して、平均大体どれくらいかかるのか。

答弁 浄化槽の維持管理費について、通常7人槽が南島原市で付いている浄化槽の一般家庭だと思えば、その中で、保守点検手数料、薬品代、清掃費の手数料、電気使用量



浄化槽清掃

合計で5万2,460円程度費用として見込まれる。

反対討論

令和元年度に対しては、平成30年度に予算がないのに執行していると、その執行した金額を業者と変更契約を交わさなければならぬということ、令和元年に、黙って執行した分の事業費が入っている。そして、給食センターの入札に対しては、12月23日に4つの入札があったが、その中の厨房器具に対して議会は承認できないという結果を出した。その2つを理由として反対する。

賛成討論なし